



## ついに東京に登場！8/17 冷凍ビーフン自販機を10台一挙設置 ～ビーフンの認知率・食経験率は「西高東低」 手軽に冷凍ビーフン・はるさめのおいしさを体験できる機会を創出します～

ケンミン食品株式会社(兵庫県神戸市・代表取締役社長:高村祐輝)は、J A三井リース株式会社(東京都中央区・代表取締役社長執行役員:新分敬人)と協業し、東京都内で初の冷凍ビーフン自動販売機の展開を開始します。

J A三井リースがパートナー(保管・充填・配送)と共同で構築した冷凍自動販売機による24時間販売の仕組みを弊社が利用し、冷凍ビーフン自動販売機でビーフンやはるさめ、チャプチェなどの商品を8月19日から販売します。

今回、東京都内にある「三井のリパーク」10カ所の敷地内に、それぞれ1台ずつ冷凍ビーフン自動販売機を8月17日に設置。目黒区に4カ所、港区に6カ所、計10台の冷凍自販機を置くことで、24時間いつでも手軽に購入いただける環境を整え、冷凍ビーフンを召し上がって頂ける機会を創出していきます。

### 1 背景・目的

● 現在、ケンミン食品では、兵庫・愛知・福岡・静岡などで8台の冷凍ビーフン自販機を設置、また本社前にはグルテンフリー商品だけの「グルテンフリー商品専用冷凍自動販売機」を設置しています。冷凍ビーフン自動販売機の累計売上(2021年9月～2023年3月の販売実績)は、1台目の設置以降全台合計で3,000万円を突破し大変好調です。神戸本社前自販機は、設置後約1年半で約1,400万円を売り上げました。

● ビーフンの認知率・食経験率は、九州や近畿圏で高い一方、関東圏や東北、北海道では全国平均より低く、「西高東低」となっています。関東圏には今年6月、神奈川県の本社東京支店前に設置しましたが、東京都内は今回初登場となります。駐車場を利用される方だけでなく、近隣住民の方にも自動販売機を通じてケンミンの冷凍ビーフン・はるさめを知ってもらおうとともに、おいしさを実感してもらおうことで、ケンミンのファンを生み出していきたいと考えています。

### 2 自動販売機の概要

- 主な販売商品：冷凍ビーフン・はるさめ・チャプチェなど
- 販売開始日：2023年8月19日(土)
- 設置場所(駐車場名) ※2023年8月17日(木) 設置  
三井のリパークに設置します。  
目黒区：目黒東山3丁目、下目黒5丁目第2、目黒本町2丁目第2、都立大学駅前第3  
港区：東麻布1丁目、海岸3丁目第3、広尾駅前、西麻布2丁目第3、港区白金台4丁目第2、芝1丁目第2
- 販売価格：焼ビーフン、韓国風はるさめ炒めチャプチェ、たらこと高菜のビーフンなど5種類を販売予定。すべて2食入りで600円。



### 3 販売商品例



#### <焼ビーフン>

1986年発売以来、最もベーシックな味わいで変わらない人気の商品。

お米100%のビーフンに、国産豚肉と野菜を使い、素材の旨味と彩にこだわった一品です。



#### <韓国風はるさめ炒めチャプチェ>

牛肉と野菜を使った韓国風はるさめの炒め物。コチュジャン、オイスターソース、ごま油で風味豊かに仕上げた一品です。

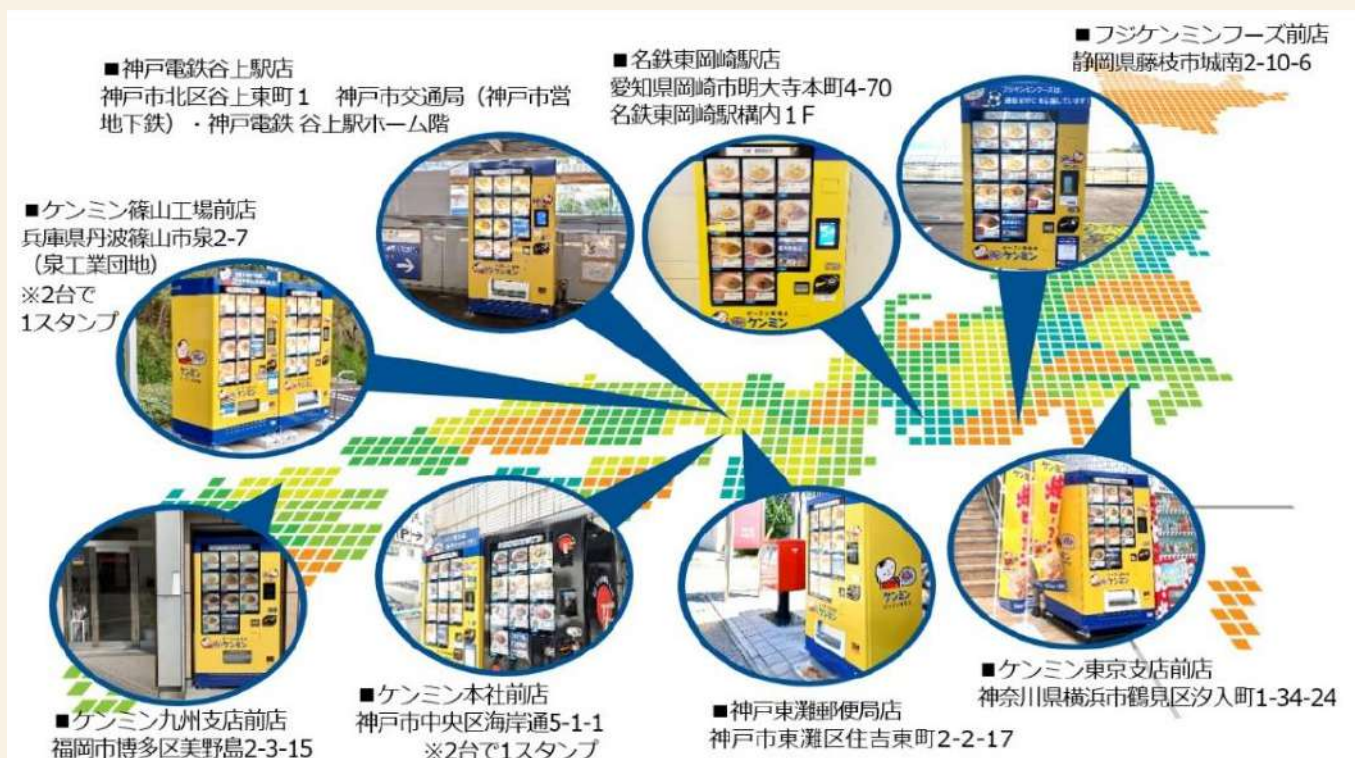
■ 本件に関するお問合せ窓口 ■

ケンミン食品株式会社 広報室 担当：田中 (070-2273-8559) ・平奥(070-8812-8814) TEL：078-366-2054  
e-mail：kenminpr@kenmin.co.jp 〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通5丁目1番1号



## 冷凍ビーフン 自動販売機について

ビーフンの新しい販売チャネルとして、接点拡大と認知向上を目的に2021年9月、ケンミン食品本社前に冷凍ビーフンの自動販売機の1台目を設置しました。コロナ禍でも利用しやすい非対面式で、24時間いつでも手軽にご購入いただけるようになりました。



### ●設置時期

- ①ケンミン本社前店：2021年9月1日設置
- ②ケンミン篠山工場前店：2021年11月1日設置（1台目）  
2023年4月26日（2台目）
- ③名鉄東岡崎駅店：2022年3月9日設置
- ④ケンミン九州支店前：2022年5月10日設置
- ⑤フジケンミンフーズ前店：2022年5月19日設置
- ⑥神戸電鉄谷上駅店：2022年10月1日設置
- ⑦ケンミン東京支店前店：2023年6月1日設置
- ⑧神戸東灘郵便局店：2023年8月3日設置

